

平成 27 年 5 月 11 日

各 位

会社名 国際石油開発帝石株式会社
代表者名 代表取締役社長 北村 俊昭
(コード番号 1605 東証第一部)
問合せ先 広報・IR エグゼクティブ・マネージャー 橘高 公久
電話番号 03-5572-0233

オーストラリア西豪州沖合 コニストン油田の原油生産開始について

国際石油開発帝石株式会社（以下、当社）は、子会社であるアルファ石油株式会社を通じて、オペレーターのアパッチ社（米）とともに、オーストラリア西豪州沖合 WA-35-L 鉱区及び同鉱区北部に隣接する WA-55-L 鉱区に跨るコニストン油田（以下、本油田）の開発作業を進めておりましたが、5 月 10 日に本油田から原油生産が開始されましたので、お知らせいたします。



沖合生産・貯油出荷施設

本油田は、2011 年 12 月より開発作業が進められてきた油田で、当社が権益を保有し原油の生産操業が行われているヴァンゴッホ油田の北方約 6km、水深約 380m に位置します。当初 1 年間の原油の平均生産量は日量約 18,000 バレルを見込んでおり、本油田から生産された原油は、ヴァンゴッホ油田の原油生産操業で使用されている沖合生産・貯油出荷施設（FPSO ; Floating Production Storage and Offloading）に送油され、貯油・出荷されます。

国際石油開発帝石株式会社

INPEX CORPORATION

オーストラリアは、当社の中核的事業地域の一つであり、当社がオペレーターとして進める大規模 LNG（液化天然ガス）開発プロジェクトであるイクシス LNG プロジェクトのほか、複数の探鉱・開発・生産プロジェクトを展開しており、当社は今後もオーストラリアおよび周辺地域での事業展開に積極的に取り組んでまいります。

なお、本件による当社連結業績への影響は軽微であります。

以上

< 鉱区概要 >

鉱区	WA-35-L&WA-55-L ユニタイゼーション（コニストンユニット）	
鉱区面積	45km ²	
権益比率	アパッチ社	52.501%（オペレーター）
	当社	47.499%
鉱区位置	ヴァンゴッホ油田の北方約 6km ラベンスワース油田の北西約 15km	
水深	約 380m	

< 鉱区位置図 >

